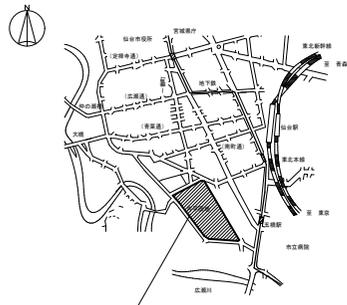
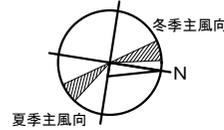


《工事概要》 東北大学（片平）実験研究棟（多元研東2号館等）改修その他工事



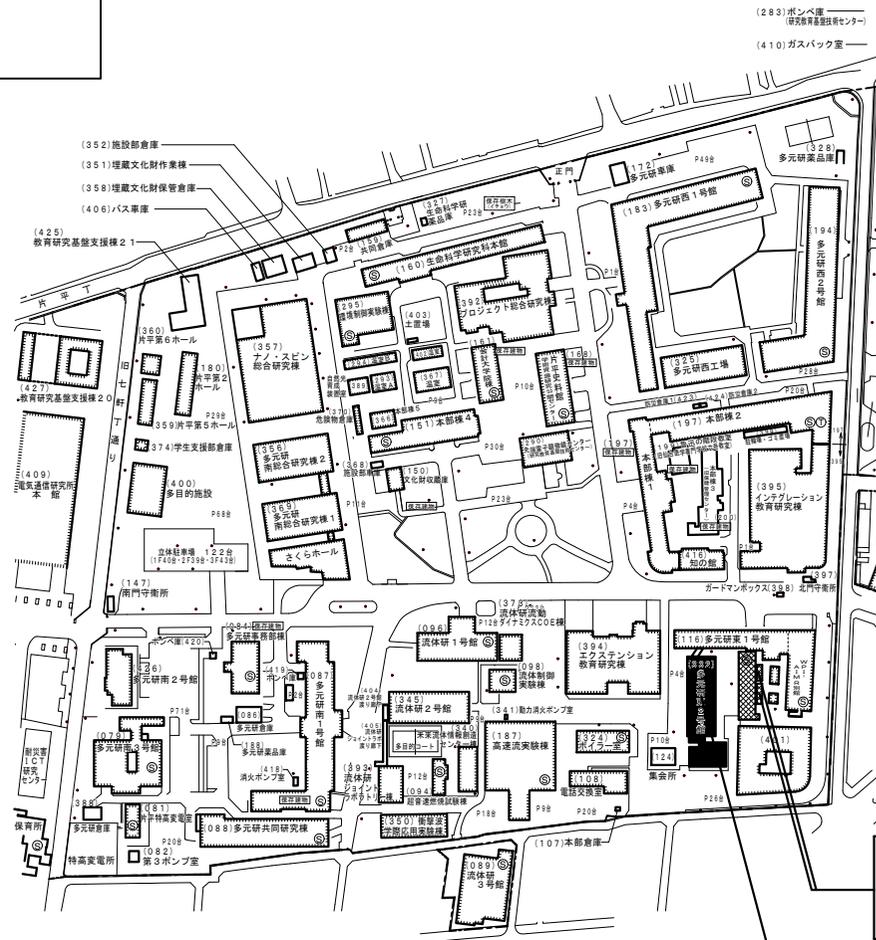
工事場所
宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
(東北大学片平団地内)

案内図 N-S



凡例

- 改修建物
- 解体建物
- 既存建物



配置図 S=Non Scale

解体建物
多元研東3号館
駐輪場A
駐輪場B

改修建物
多元研東2号館

【事業概要】

- ・本建物を再生整備・機能集約することで「世界トップレベルのハイブリッド材料の創製とそのプロセス加工技術」及び「次世代半導体製造技術開発」を加速化させ、素材工学・科学計測・反応化学等の共創拠点とすることを目的としている
- ・実験室の狭隘化や建物の劣化、ライフラインの老朽化、陳腐化した施設の研究環境改善を図る。
- ・NearlyZeb化を行い、省エネルギー化やカーボンニュートラルに資する施設として整備する。

【建物概要】

- 建物名称：多元研東2号館（改修）
 構造：鉄筋コンクリート造
 階数：地上4階
 建築面積：855㎡
 延べ面積：2,702㎡
- 建物名称：多元研東3号館（解体）
 構造：鉄筋コンクリート造
 階数：地上2階
 建築面積：329㎡
 延べ面積：666㎡

【工事概要】

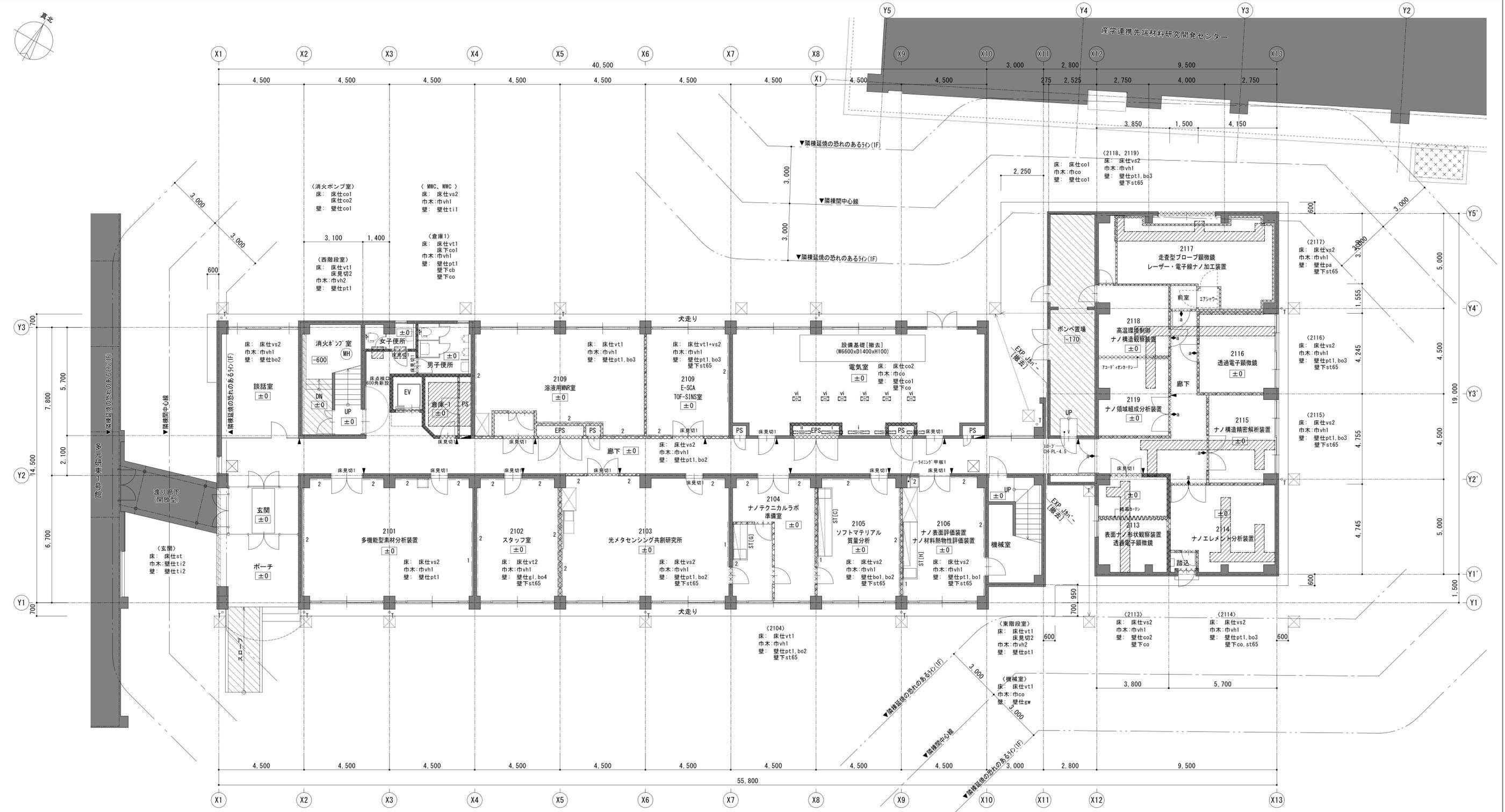
- 工事場所：宮城県仙台市青葉区片平2丁目1番1号
(東北大学片平団地構内)
- 完成期限：2025年3月31日（財政法の定めによる承認を得た後に、2025年11月28日まで延長予定）
- 工事内容
- ・防水改修（アスファルト防水）
 - ・外部改修（外壁、軒天、建具等改修）
 - ・内部建具改修
 - ・内装改修
 - ・環境配慮改修（硬質ウレタンフォーム吹付）
(アスベスト含有建材撤去)
 - ・外構改修（アスファルト舗装、インターロッキングブロック舗装、芝張り、雨水排水等）
 - ・解体工事一式

【別途工事】

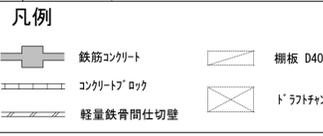
- 電気設備工事 一式
- 機械設備工事 一式

【施工条件】

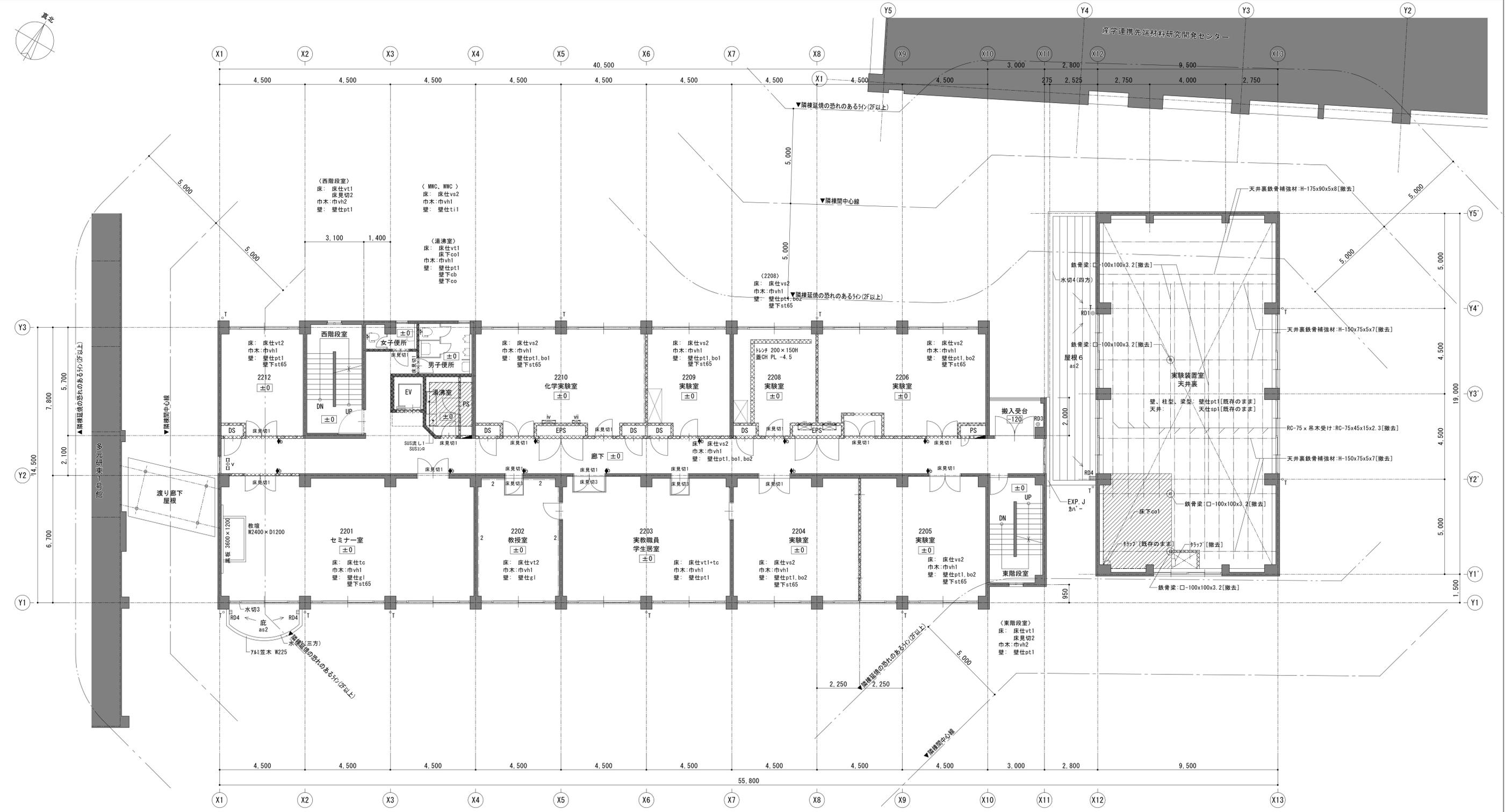
- ・工事期間中、大学行事及び入試等により工事の中止（予定日数15日程度）及び騒音・振動作業の発生に対する制限がある。具体的な日時については監督職員との協議による。
- ・本工事現場の一部は土壌汚染対策法上の形質変更時要届出区域に指定されており、土地の形質の変更（切り土・根切り等の掘削作業）及び汚染土壌の処分は、土壌汚染対策法に準拠して実施すること。
- ・工事着手は下記日程より可能とする。
 仮囲い等の仮設工事及び改修工事・とりこわし工事：2025年2月3日（月）以降
 土壌汚染対策法上の形質の変更が生じる作業（舗装撤去・掘削など）：2025年3月17日（月）以降



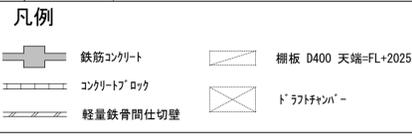
※特記なき場合は既存のまま 床仕上げを撤去しない範囲を示す 床を部分撤去する範囲を示す 間仕切りを撤去する部分を示す	床仕vt1	ビニル床仕上げ t2.0 (72 [×] ス含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200xD550xH800	床377 (W1100xH150) [撤去]	ライニング 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	-
	床仕vt2	ビニル床仕上げ t2.0	壁仕上	打放し	SUS230p	W600xD550xH620	床377 (W900xH150) [撤去]	ライニング 甲板2	77777777 t25	ST[O]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	-
床下co1	コンクリート(増打ち) t15	床仕co1	コンクリート直貼り	床点検口	SUS製床点検口 □600	床点検口	床377 (W700xH300) [撤去]	ライニング	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	-
床下co2	シタ-コンクリート t250	床仕co2	防塵塗床	室名札	室名札 77777777 W200xH80x15 (突出型)	室名札	床377 (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS張り)	-
床下mo1	鉄骨梁	床仕tc	タイル-ベ-ット t6.5	室名札	室名札 77777777 W250xH250x15 (平付型)	室名札	床377 (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノズル W35 (フラットノズル付)	N 面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下端=FL-1500		
床仕上	床仕mo1	床仕st	御影石貼り (7 [×] 5 [×] 仕上)	室名札	室名札 77777777 W400xH150x15 (平付型)	室名札	床377 (W400xH150) [撤去]	床見切3	77777777 W35			
床仕vs1	ビニル床仕上げ(溶接工法) t2.0 (72 [×] ス含有)	床仕st	御影石貼り (7 [×] 5 [×] 仕上)	床コ-リ-ト-ト-ク-入-れ-位置-を示-す								
床仕vs2	ビニル床仕上げ(溶接工法) t2.0	床仕vt1	ビニル床仕上げ H100	床コ-リ-ト-ト-ク-入-れ-位置-を示-す								
床仕vs3	ビニル床仕上げ(溶接工法) t2.0+塗床	床仕vt2	ビニル床仕上げ H100	床コ-リ-ト-ト-ク-入-れ-位置-を示-す								
床仕vs4	ビニル床仕上げ t2.5 (防汚)	床仕vt1	ビニル床仕上げ H100	床コ-リ-ト-ト-ク-入-れ-位置-を示-す								



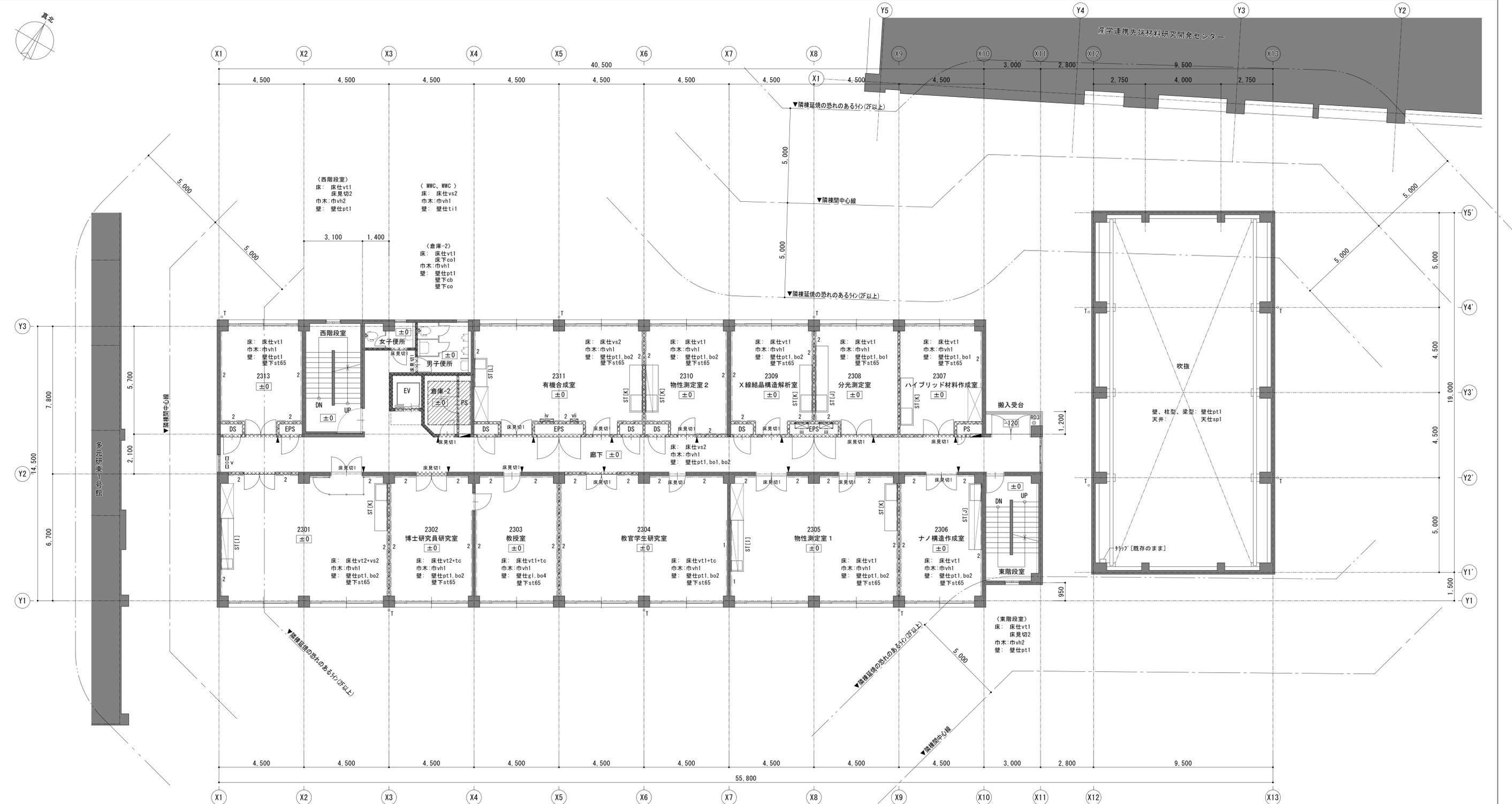
設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務	工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-005
図面名称 多元研東2号館【改修前】1階平面図	2024年度	部長 次長 課長 課長補佐 係長 担当 木村 大 山 石 谷 高 橋 成 田	一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人
設計者 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	監理/赤沼 直幸 設計/赤沼 直幸 一般建築士 第284436号 赤沼 直幸 監理/赤沼 直幸	東北大学 施設部	107/118



※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	床仕vt4 t2.0 (7スレ含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200x0550xH800	i	床スラブ (W1100xH150) [撤去]	ライコック 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	-
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	床仕vt4 t2.0	壁仕上		SUSコン	W600x0550xH620	ii	床スラブ (W900xH150) [撤去]	ライコック 甲板2	75mm 2スレ	ST[O]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	-
床を部分撤去する範囲を示す	床仕co1	コンクリート直均し	壁仕co1	打放し	床点検口	SUS製床点検口 口600	iii	床スラブ (W700xH300) [撤去]	ライコック	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	-
間仕切りを撤去する範囲を示す	床仕co2	防塵塗床	壁仕co2	タタ貼	室名札	▼ 室名札 7777製 W200xH80x5 (突出型)	iv	床スラブ (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS張り)	-
屋根防水層を撤去する範囲を示す	床仕te	タタ貼 t6.5	壁仕pt1	EP塗	室名札	▲ 室名札 7777製 W250xH250x5 (平付型)	v	床スラブ (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノリツブ W35 (7777付)	N	面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下地=FL+1500	-
床下地	床仕st	御影石貼り (7777仕上)	壁仕bo1	GB-R t12+9 EP塗 (7スレ含有)	室名札	● 室名札 7777製 W400xH150x5 (平付型)	vi	床スラブ (W600xH150) [撤去]	床見切3	7777見切 W35			
床下co1			壁仕bo2	GB-R t12+9 EP塗	床コンクリート入り入れ位置を示す		vii	床スラブ (W400xH150) [撤去]					
床下co2			壁仕bo3	GB-R t12.5+12.5 EP塗									
床下mo1			壁仕bo4	GB-R t12.5+12.5+9タタ貼	RD1	鋼鉄製4-7ドレインルーナー横引きφ100用[撤去]							
床仕上			壁仕g1	GB-R t9 (GL工法)+タタ貼	RD2	鋼鉄製4-7ドレインルーナー横引きφ75用[撤去]							
床仕mo1			壁仕g2	GB-R t9 (GL工法)+タタ貼	RD3	鋼鉄製4-7ドレインルーナー横引きφ65用[撤去]							
床仕vs1			壁仕gw	GW-B t25 (1スレ止)	RD4	鋼鉄製4-7ドレインルーナー横引きφ100用[撤去]							
床仕vs2			壁仕pa	硬質珪酸塩レンガ t42 (両面タタ貼)	T	配管用炭素鋼管SMP SOP塗リ[撤去]							
床仕vs3			壁仕ti1	陶器質100角タタ張り									
床仕vs4			壁仕ti2	磁器質二丁掛タタ張り									



設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務			工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事			縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-007
図面名称	多元研東2号館【改修前】2階平面図			図面番号	2024年度			設計者	相和技術研究所		
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当	一級建築士	通し番号
				木村	大	山	石	谷	高橋	成田	019/118

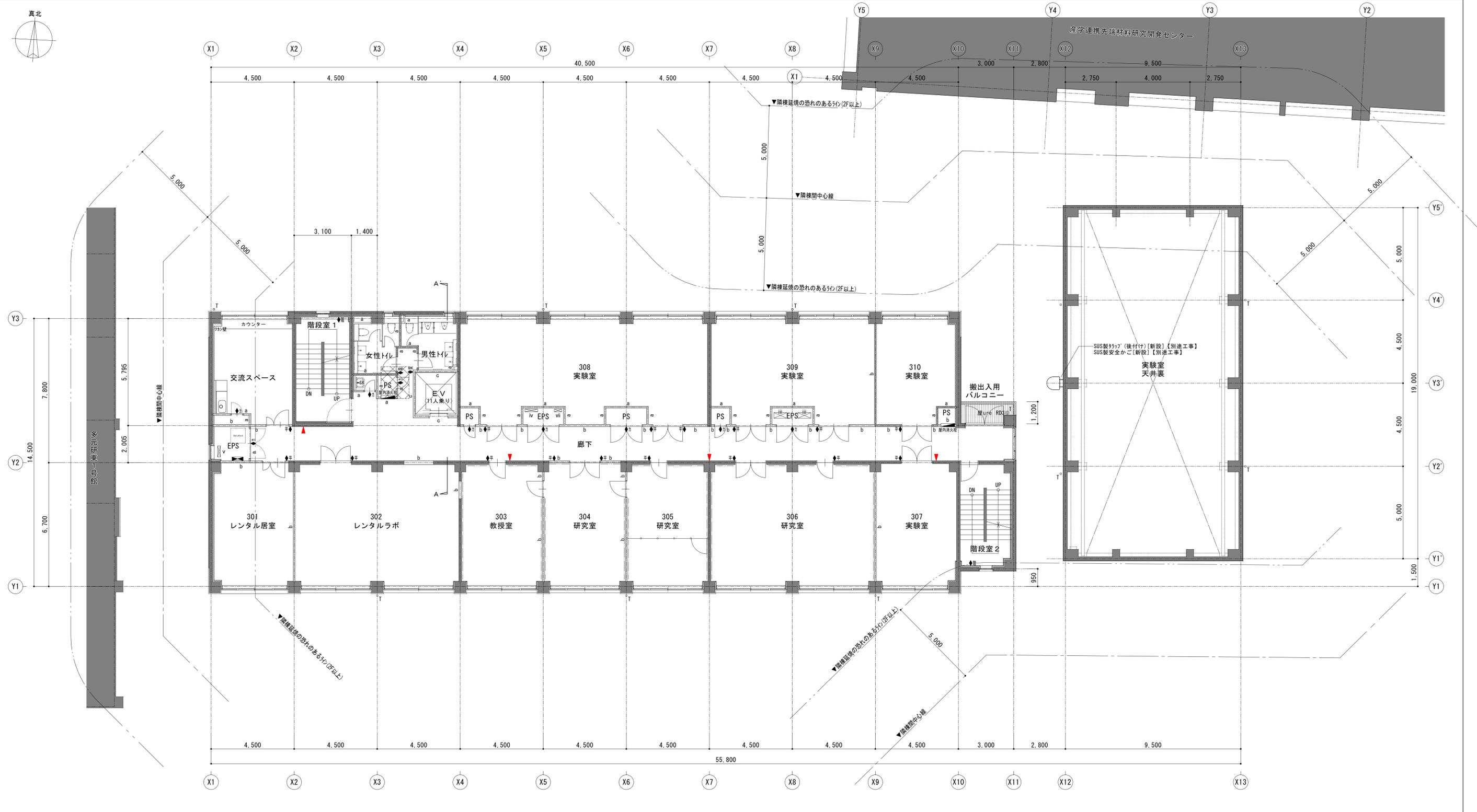


※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	ビニ床仕t2.0 (7x7' 寸含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200x0550xH800	i	床スラブ (W1100xH150) [撤去]	ライコック 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	—
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	ビニ床仕t2.0	壁仕上		SUS流し2	W600x0550xH620	ii	床スラブ (W900xH150) [撤去]	ライコック 甲板2	7x7' ア ロック t2.5	ST[0]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	—
床を部分撤去する範囲を示す	床下co1	コンクリート直均し	壁仕co1	打放し	床点検口	SUS製床点検口 □600	iii	床スラブ (W700xH300) [撤去]	ライコック	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	—
間仕切りを撤去する部分を示す	床下co2	防塵塗床	壁仕co2	カド貼リ	室名札 ▼	室名札 7x7x18mm W200xH80x15 (突出型)	iv	床スラブ (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS襖)	—
	床下mo1	床仕tc	床仕tc	床仕st	室名札 ◆	室名札 7x7x18mm W250xH250x15 (平付型)	v	床スラブ (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノリソック W35 (フラット付)	面積	27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下地=FL+1500	—
	床下mo2	床仕te	床仕te	床仕st	室名札 ●	室名札 7x7x18mm W400xH150x15 (平付型)	vi	床スラブ (W600xH200) [撤去]	床見切3	7x7x見切 W35			
	床下mo3	床仕tr	床仕tr	床仕st	床コンクリート入り入れ位置を示す		vii	床スラブ (W400xH150) [撤去]					
	床下mo4	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo5	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo6	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo7	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo8	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo9	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo10	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo11	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo12	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo13	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo14	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo15	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo16	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo17	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo18	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo19	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo20	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo21	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo22	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo23	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo24	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo25	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo26	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo27	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo28	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo29	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo30	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo31	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo32	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo33	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo34	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo35	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo36	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo37	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo38	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo39	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo40	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo41	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo42	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo43	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo44	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo45	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo46	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo47	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo48	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo49	床仕tr	床仕tr	床仕st									
	床下mo50	床仕tr	床仕tr	床仕st									

凡例

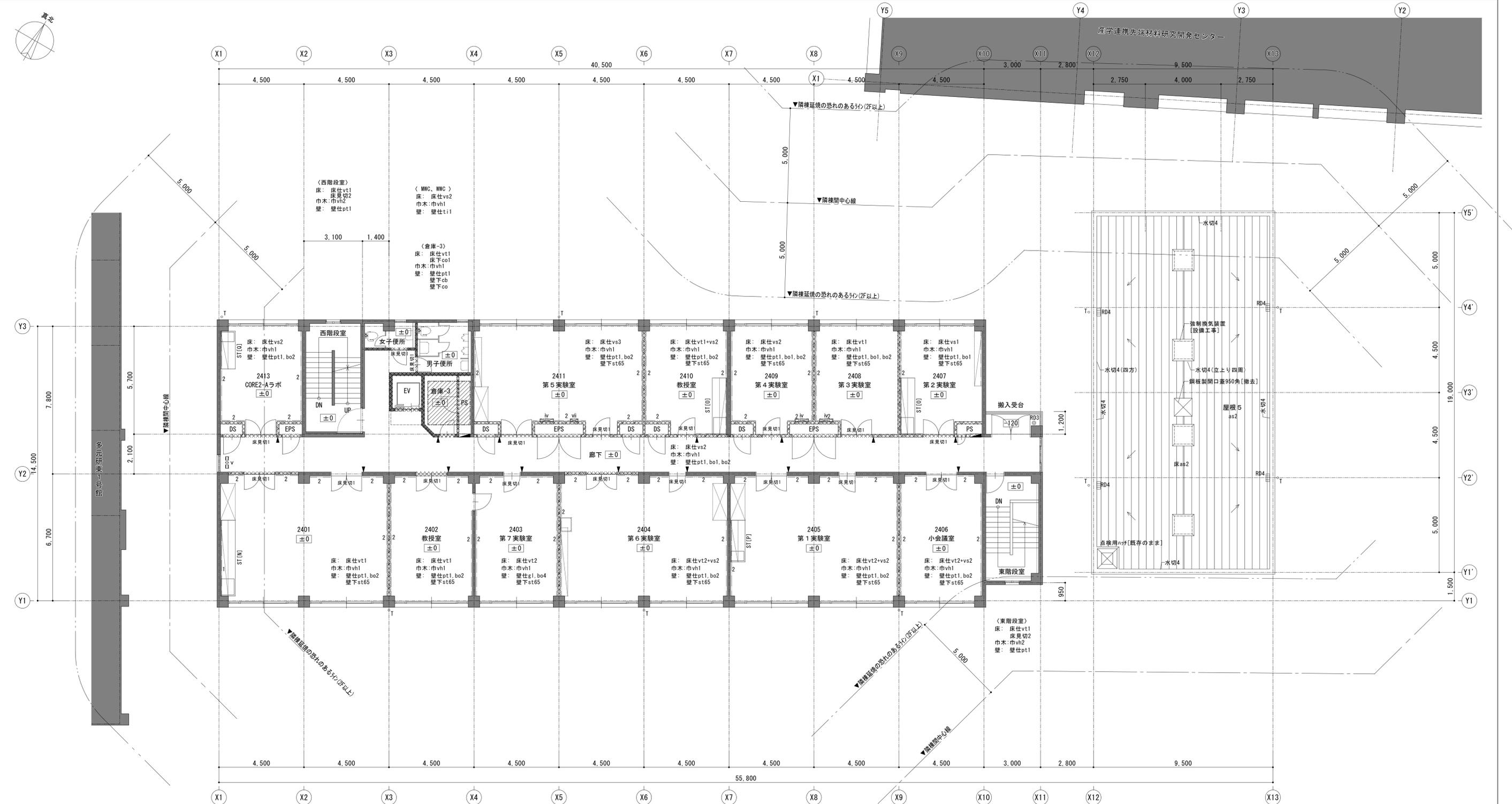
- 鉄筋コンクリート
- コンクリートロッキ
- 軽量鉄骨間仕切壁
- 棚板 D400 天端=FL+2025
- ドラフトファン

設計事務所: SOWA 相和技術研究所
 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務
 2024年度
 部長: 木村 次長: 大戸 課長: 大山 課長補佐: 石谷 係長: 高橋 担当: 成田
 図面番号: A-009
 図面名称: 多元研東2号館【改修前】3階平面図
 登録番号: 第323346号
 通し番号: 021/118



改修凡例		既存のままの部分を示す		床3階 t155 新設範囲を示す		アルミ製バンドレス堅種【新設】		消火器ボックス (床置型)		床開口 (W400xH150) 【新設】		建物中心線、階段間中心線
		鉄筋コンクリート壁 (RC壁) 【既存のまま】を示す				消火器ボックス (床置型)		床開口 (W400xH150) 【新設】		建物中心線、階段間中心線		延焼のおそれのある部分
		鉄筋コンクリート壁 (RC壁) 【新設】を示す				屋内消火栓 (機械設備工事)		床開口 (W1100xH150) 【新設】		建物中心線、階段間中心線		
		軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)		面積 (仕様は詳細図による)		電気盤 (電気設備工事)		床開口 (W900xH150) 【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】
		軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:防火上主要な間仕切壁)		床下点検口600x600 (完全防水防臭型充填タイプ・壁付) 【新設】		床開口 (W1100xH150) 【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】		床開口 (W600xH150) 【新設】
		軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:EV昇降路周囲)		タラップ:W400 φ19 ステンレス製 (ノンスリップ、あと施工タイプ) 【新設】		床開口 (W900xH150) 【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】		床開口 (W600xH150) 【新設】
		グラスウール t50 24K充填 (遮音)		改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W900xH150) 【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】		床開口 (W600xH150) 【新設】
		グラスウール t50 24K充填 (断熱)		改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W900xH150) 【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】		床開口 (W600xH150) 【新設】
				改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W900xH150) 【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】		床開口 (W600xH150) 【新設】
				改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W900xH150) 【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】		床開口 (W600xH150) 【新設】

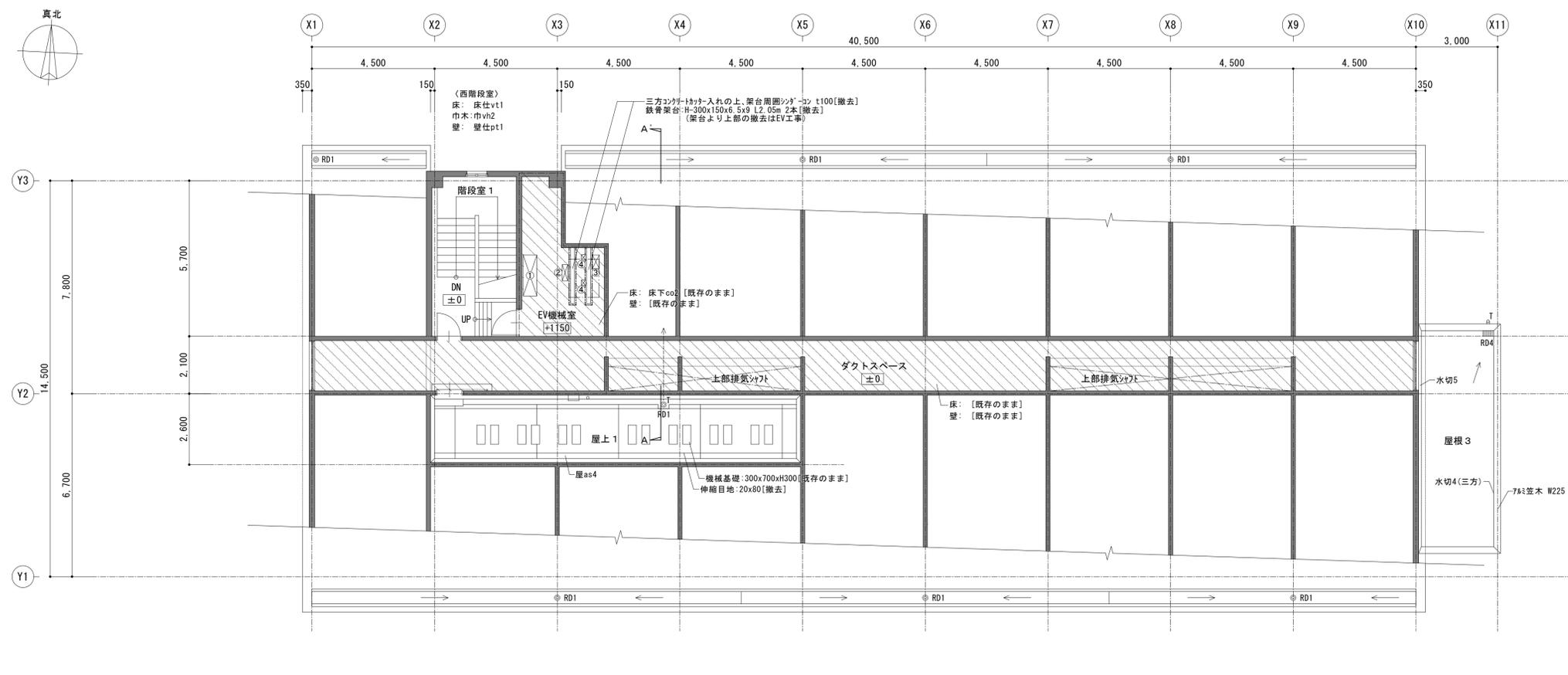
設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-010
図面名称	多元研東2号館【改修後】3階平面図		図面名称	多元研東2号館【改修後】3階平面図		2024年度			
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当
				木村	大戸	大山	石谷	高橋	成田
SOWA 相和技術研究所 1級建築士 284436号 赤沼 直幸			東北大学 施設部			一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人			通し番号 022/118



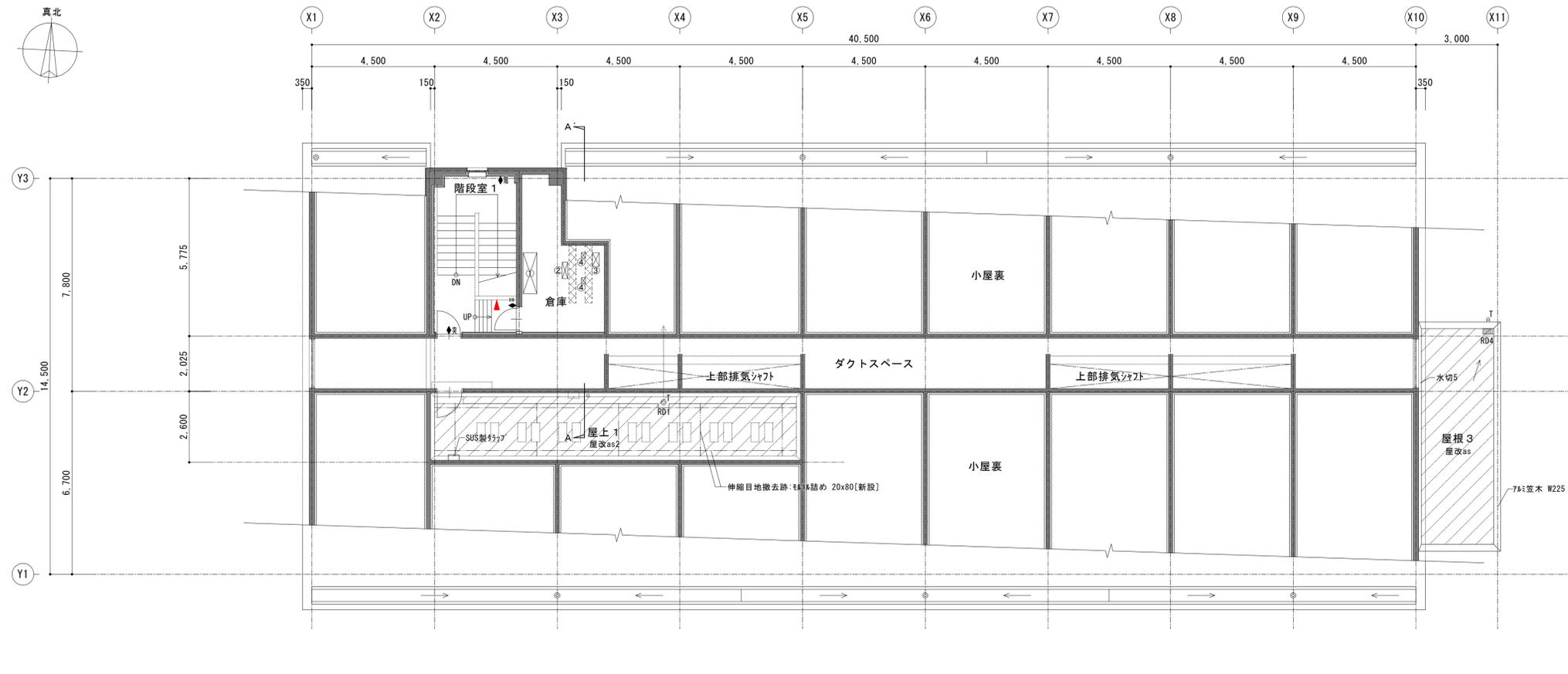
※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	ビニ床仕t2.0 (7スレ含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200x550xH800	i	床スラ* (W1100xH150) [撤去]	ライコック 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	1
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	ビニ床仕t2.0	壁仕上		SUSコン	W600x550xH620	ii	床スラ* (W900xH150) [撤去]	ライコック 甲板2	750x750 t25	ST[0]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	2
床を部分撤去する範囲を示す	床仕co1	コンクリート直均し	壁仕co1	打放し	床点検口	SUS製床点検口 □600	iii	床スラ* (W700xH300) [撤去]	ライコック	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	1
間仕切りを撤去する範囲を示す	床仕co2	防塵塗床	壁仕co2	カド貼リ	室名札	7777製 W200xH80x5 (突出型)	iv	床スラ* (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[0]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS換り)	1
屋根防水層を撤去する範囲を示す	床仕tc	タタキ t6.5	壁仕pt1	EP塗	室名札	7777製 W250xH250x5 (平付型)	v	床スラ* (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノリソック W35 (フラット付)	N	面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下端=FL-1500	
床下地	床仕st	御影石貼リ (7'5スレ仕上)	壁仕bo1	GB-R t12+9 EP塗 (7スレ含有)	室名札	7777製 W400xH150x5 (平付型)	vi	床スラ* (W400xH200) [撤去]	床見切3	7スレ見切 W35			
床下co1			壁仕bo2	GB-R t12+9 EP塗	床コンクリート入り入れ位置を示す		vii	床スラ* (W400xH150) [撤去]					
床下co2			壁仕bo3	GB-R t12.5+12.5 EP塗									
床下mo1			壁仕bo4	GB-R t12.5+12.5+カド貼リ	RD1	鋼製4-7ド'インスレータ横引きφ100用[撤去]							
床仕上			壁仕g1	GB-R t9 (GL工法)+カド貼リ	RD2	鋼製4-7ド'インスレータ横引きφ75用[撤去]							
床仕mo1			壁仕gw	GW-B t25 (止水)	RD3	鋼製4-7ド'インスレータ横引きφ65用[撤去]							
床仕vs1			壁仕pa	硬質発泡ポリウレタン t42 (両面が鋼板t0.4)	RD4	鋼製4-7ド'インスレータ横引きφ100用[撤去]							
床仕vs2			壁仕ti1	陶器質100角タタキ張り	T	配管用炭素鋼管SOP SOP塗リ[撤去]							
床仕vs3			壁仕ti2	磁器質二丁掛タタキ張り									
床仕vs4													



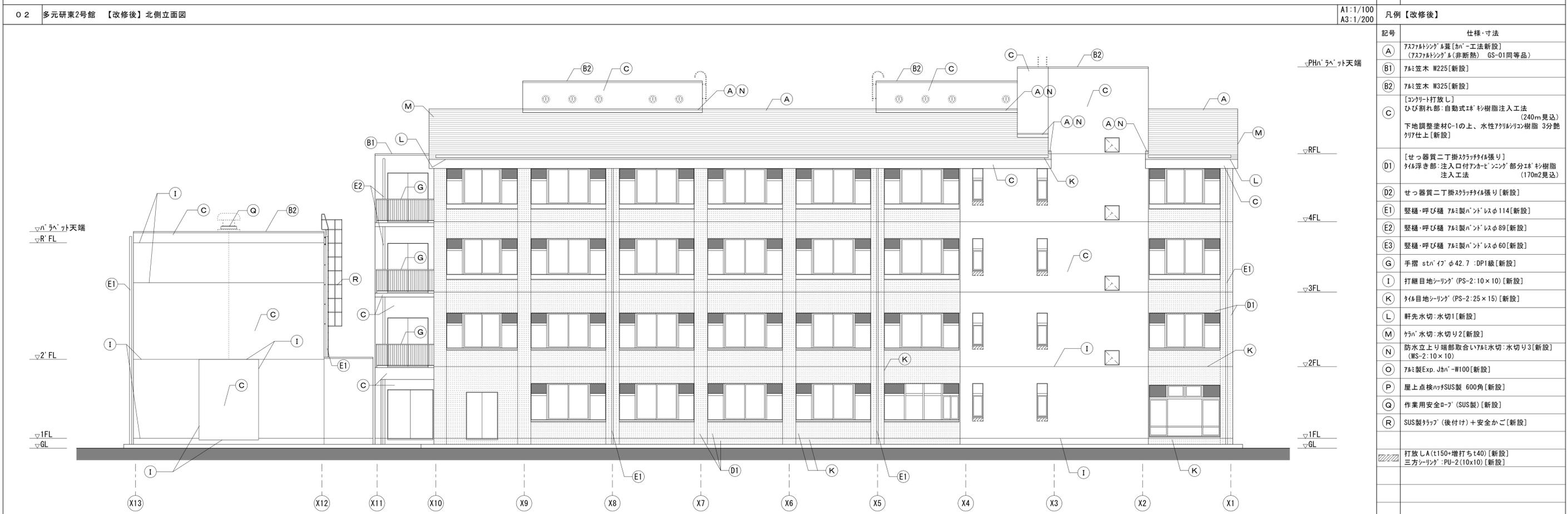
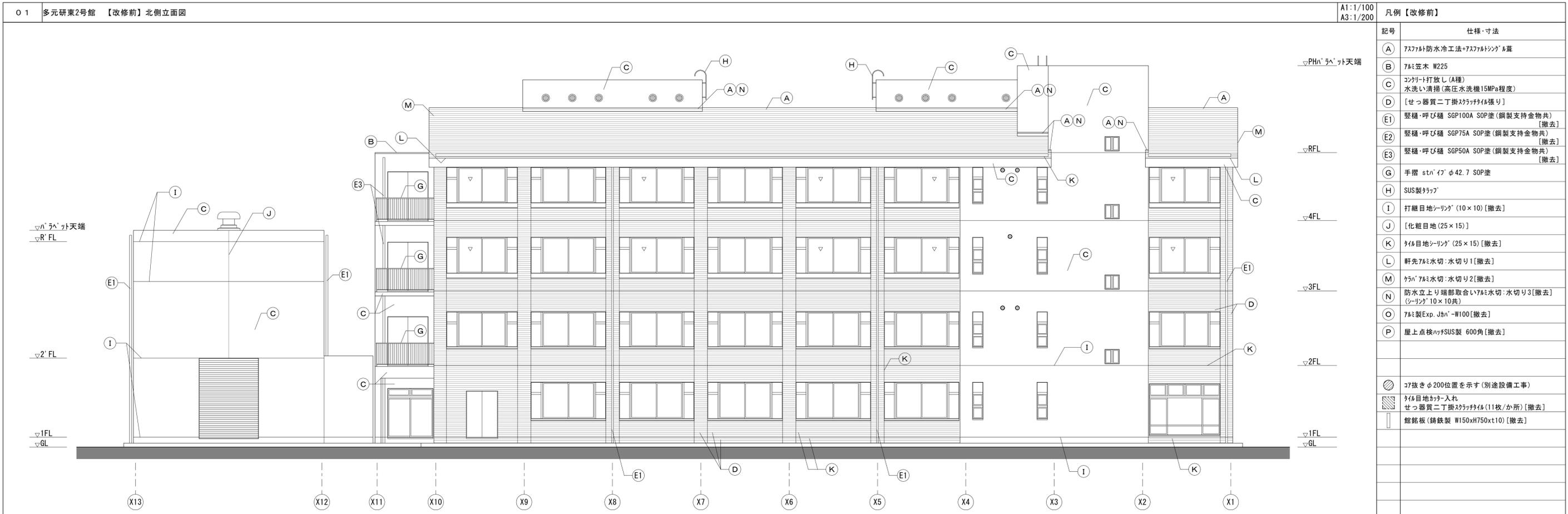
設計名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務			工事名称	東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事			縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	A-011
図面名称	多元研東2号館【改修前】4階平面図			図面番号	2024年度			設計者	相和技術研究所		
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当	一級建築士	通し番号
				木村	大	山	石	谷	高橋	成田	023/118
				東北大学 施設部			登録番号 第 323346号			大山 直人	



※特記なき部分は既のまま	
床仕上げを撤去しない範囲を示す	
床を部分撤去する範囲を示す	
間仕切りを撤去する部分を示す	
屋根防水層を撤去する範囲を示す	
床下地	
床下co1	コンクリート(増打ちt15)
床下co2	シタ-コンクリート t250
床下mo1	モルタル
床仕上げ	
床仕mo1	モルタル(防塵処理)
床仕co1	コンクリート直均し
床仕co2	防塵塗床
壁下地	
壁下co	コンクリート打放
壁仕上げ	
壁仕co1	打放し
壁仕co2	タタ貼
壁仕pt1	EP塗
屋根仕上	
屋根as1	アスファルトシングル葺
屋根as2	アスファルト露出防水(撤去)
屋根as3	アスファルト露出防水玉砂利敷込t60(撤去)
屋根as4	アスファルト防水+押えコンクリートt60 [樹脂伸縮目地(20×60)のみ撤去]
屋根金物	
水切1	軒先7à水切(撤去)
水切2	5à7à水切(撤去)
水切3	端部取合7à水切H35+60(撤去)
水切4	端部取合7à水切H35(撤去)
水切5	端部取合7à水切H100(撤去)
水切6	立上り端部鋼板製水切(撤去)
7à葺木	7à葺木 W225(撤去)
RD1	鋼鉄製4-7ドレインストレーナ横引きφ100用(撤去)
RD2	鋼鉄製4-7ドレインストレーナ横引きφ75用(撤去)
RD3	鋼鉄製4-7ドレインストレーナ横引きφ65用(撤去)
RD4	鋼鉄製4-7ドレインストレーナ横引きφ100用(撤去)
EV機械室 既存床開口	
①	W500xà1500xH240 1か所
②	W200xà600xH240 1か所
③	W250xà250xH240 1か所
④	W200xà150xH240 2か所
※躯体撤去・閉塞の寸法・詳細は部分詳細図による	
※建具撤去・改修の詳細は建具表による	



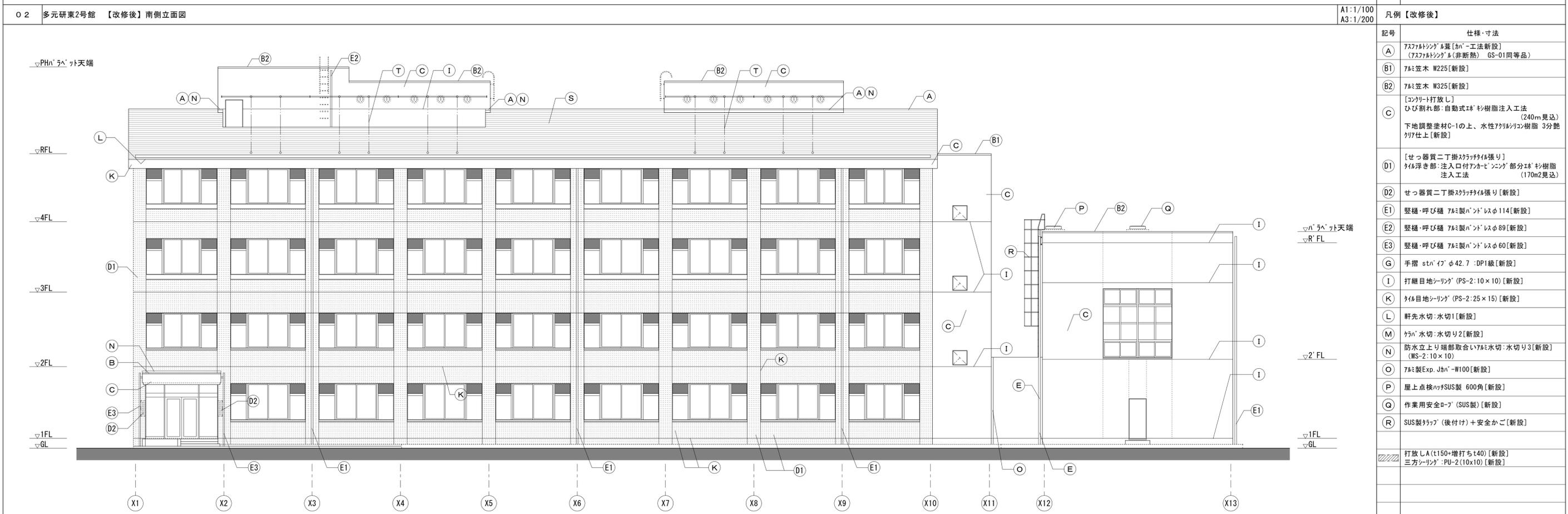
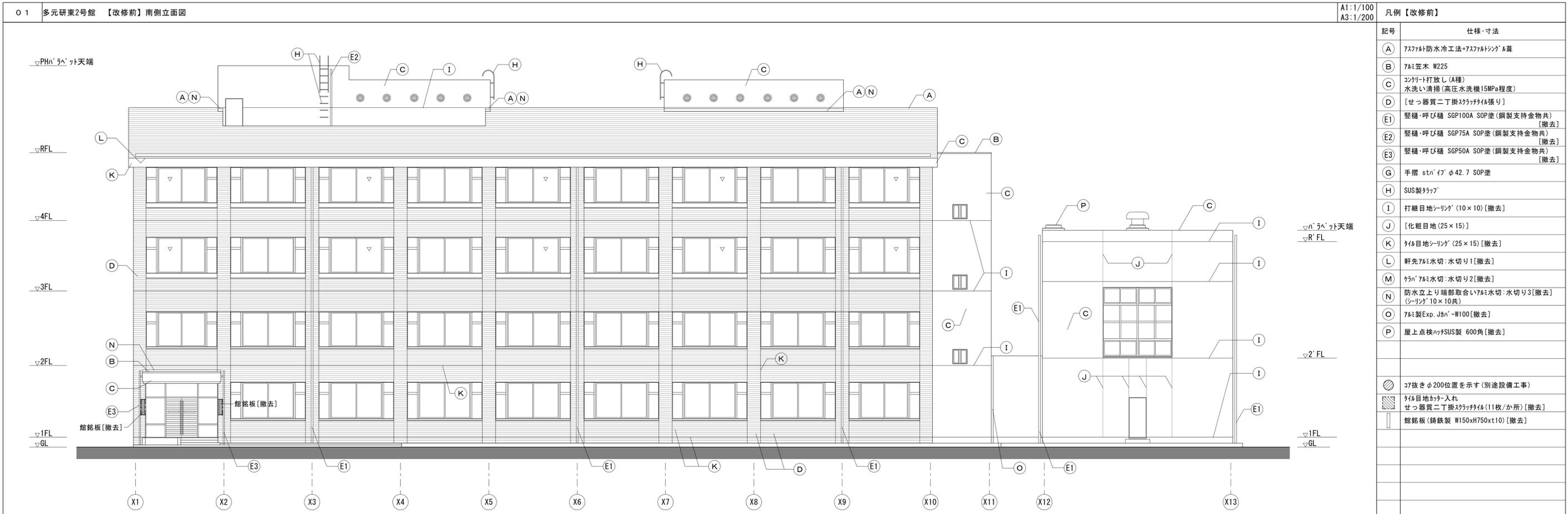
---	既存のままの部分を示す
■	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)
----	面棧 (仕様は詳細図による)
☒	床下点検口600×600 (完全防水防虫型充填タイプ・鍵付)【新設】
□	タラップ : W400 φ19 ステンレス製ノンスリップ型【新設】
◎RD1	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレインストレーナ【新設】
◎RD2	改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレインストレーナ【新設】
◎RD3	改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレインストレーナ【新設】
◎RD4	改修用ルーフトレンφ100用+横引き用ドレインストレーナ【新設】
○T	SUS製バンドレスφ100
▲	消火器ボックス (床置型)
■	屋内消火栓 (機械設備工事)
■	電気盤 (電気設備工事)
水切1	SUS製軒先水切
水切2	SUS製7à水切
水切3	端部取合7à水切H35+60
水切4	端部取合7à水切H35
水切5	端部取合7à水切H100
水切6	立上り端部SUS製水切
7à葺木	7à葺木 W225
倉庫 床開口閉塞 (RCスラブ)【新設】	
①	W500xà1500xH240 1か所
②	W200xà600xH240 1か所
③	W250xà250xH240 1か所
④	W200xà150xH240 2か所
モルタル補修	【新設】
屋根as2	既存防水層撤去部(下地清掃+2à樹脂モルタル補修(防水層撤去面積の30%)程度見込む).アスファルト露出防水(総工法、D-2、M30工法)【新設】
屋根as2	既存防水層清掃(アスファルト工法)の上、改修アスファルト防水絶縁工法 (AS-14、M4AS工法)【新設】



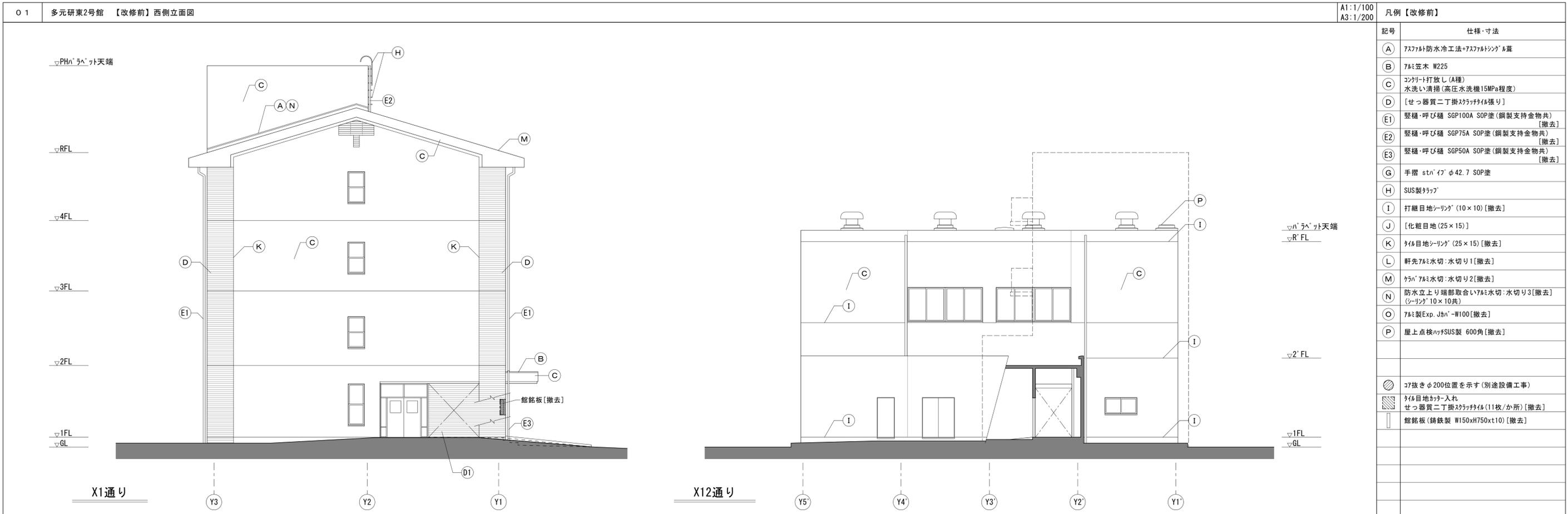
凡例【改修前】	
記号	仕様・寸法
(A)	アスファルト防水工法+アスファルトシingle層
(B)	アサヒ木 W225
(C)	コンクリート打放し (A種) 水洗い清掃 (高圧水洗機15MPa程度)
(D)	[せつ器質ニ丁掛スラック材張り]
(E1)	縦樋・呼び樋 SGP100A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(E2)	縦樋・呼び樋 SGP75A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(E3)	縦樋・呼び樋 SGP50A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(G)	手摺 stnアイ φ42.7 SOP塗
(H)	SUS製クランプ
(I)	打継目地シリング (10×10) [撤去]
(J)	[化粧目地 (25×15)]
(K)	タイル目地シリング (25×15) [撤去]
(L)	軒先7&水切: 水切り1 [撤去]
(M)	ケレン7&水切: 水切り2 [撤去]
(N)	防水立上り端部取合い7&水切: 水切り3 [撤去] (シリング 10×10共)
(O)	7&製Exp. Jかん-W100 [撤去]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [撤去]
○ 37抜きφ200位置を示す (別途設備工事) ◻ タイル目地カッター入れ ◻ せつ器質ニ丁掛スラック材 (11枚/か所) [撤去] ◻ 館銘板 (鋼鉄製 W150xH750xT10) [撤去]	

凡例【改修後】	
記号	仕様・寸法
(A)	アスファルトシingle層 [かん-工法新設] (アスファルトシingle層 [非断熱] GS-01同等品)
(B1)	アサヒ木 W225 [新設]
(B2)	アサヒ木 W325 [新設]
(C)	[コンクリート打放し] ひび割れ部: 自動式珪矽樹脂注入工法 (240m見込) 下地調整塗材C-1の上、水性7&シリコン樹脂 3分艶 クリ仕上げ [新設]
(D1)	[せつ器質ニ丁掛スラック材張り] タイル目地部: 注入口付アスファルトシingle部分珪矽樹脂 注入工法 (170m見込)
(D2)	せつ器質ニ丁掛スラック材張り [新設]
(E1)	縦樋・呼び樋 7&製パンドレスφ114 [新設]
(E2)	縦樋・呼び樋 7&製パンドレスφ89 [新設]
(E3)	縦樋・呼び樋 7&製パンドレスφ60 [新設]
(G)	手摺 stnアイ φ42.7 : DP1級 [新設]
(I)	打継目地シリング (PS-2: 10×10) [新設]
(K)	タイル目地シリング (PS-2: 25×15) [新設]
(L)	軒先水切: 水切り1 [新設]
(M)	ケレン水切: 水切り2 [新設]
(N)	防水立上り端部取合い7&水切: 水切り3 [新設] (MS-2: 10×10)
(O)	7&製Exp. Jかん-W100 [新設]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [新設]
(Q)	作業用安全ロープ (SUS製) [新設]
(R)	SUS製クランプ (後付け) + 安全かご [新設]
◻ 打放しA (t150+増打ちt40) [新設] ◻ 三方シリング: PU-2 (10x10) [新設]	

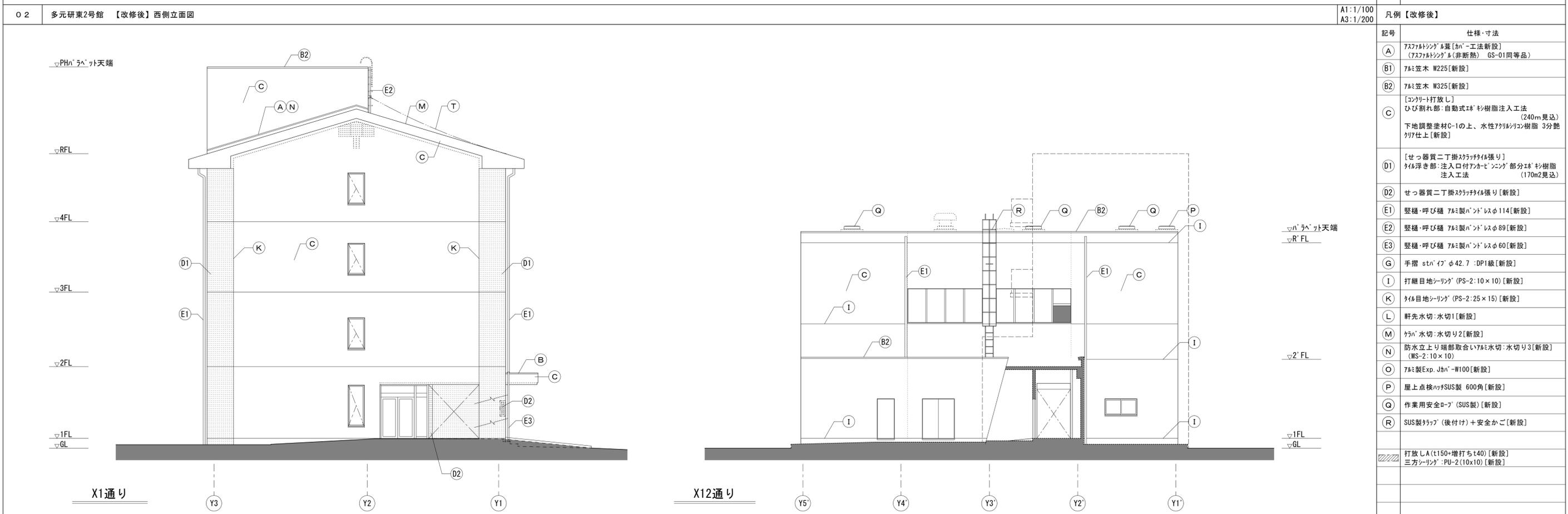
設計名称	東北大学 (片平) 実験研究棟 (多元研東2号館等) 改修その他設計業務	工事名称	東北大学 (片平) 実験研究棟 (多元研東2号館等) 改修その他工事	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号	A-016				
図面名称	多元研東2号館 【改修前・後】 立面図 1	縮尺	2024年度	図面番号	028/118						
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当	一級建築士	通し番号
SOWA 株式会社 相和技術研究所		1級建築士 東284436号 赤沼 直幸	1級建築士 東284436号 赤沼 直幸	木村 栄	戸大 山	石谷 高	橋成 田	登録番号 第 323346号	大山 直人		



設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図3		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図3		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-018
縮尺 2024年度	部長 木村 次長 戸大 課長 山石 課長補佐 谷高 係長 橋成 担当 田	一級建築士 323346号 登録番号 第 323346号 大山 直人	通し番号 030/118		
設計者/ 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	設計者/ 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸				



凡例【改修前】	
記号	仕様・寸法
(A)	アスファルト防水冷工法+アスファルトシingle Ⅱ層
(B)	アサヒ塗木 W225
(C)	コンクリート打放し (A種) 水洗い清掃 (高圧水洗機15MPa程度)
(D)	[せっ器質二丁掛スチロール張り]
(E1)	縦樋・呼び樋 SGP100A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(E2)	縦樋・呼び樋 SGP75A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(E3)	縦樋・呼び樋 SGP50A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 SOP塗
(H)	SUS製クランプ
(I)	打継目地シリング' (10×10) [撤去]
(J)	[化粧目地 (25×15)]
(K)	タイル目地シリング' (25×15) [撤去]
(L)	軒先アサヒ水切: 水切り1 [撤去]
(M)	ケラ' アサヒ水切: 水切り2 [撤去]
(N)	防水立上り端部取合い7アサヒ水切: 水切り3 [撤去] (シリング' 10×10共)
(O)	アサヒ製Exp. Jカ' -W100 [撤去]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [撤去]
⊙	コ抜きφ200位置を示す (別途設備工事)
⊠	タイル目地カチー入れ
⊡	せっ器質二丁掛スチロール (11枚/か所) [撤去]
⊢	館銘板 (鋳鉄製 W150xH750xT10) [撤去]

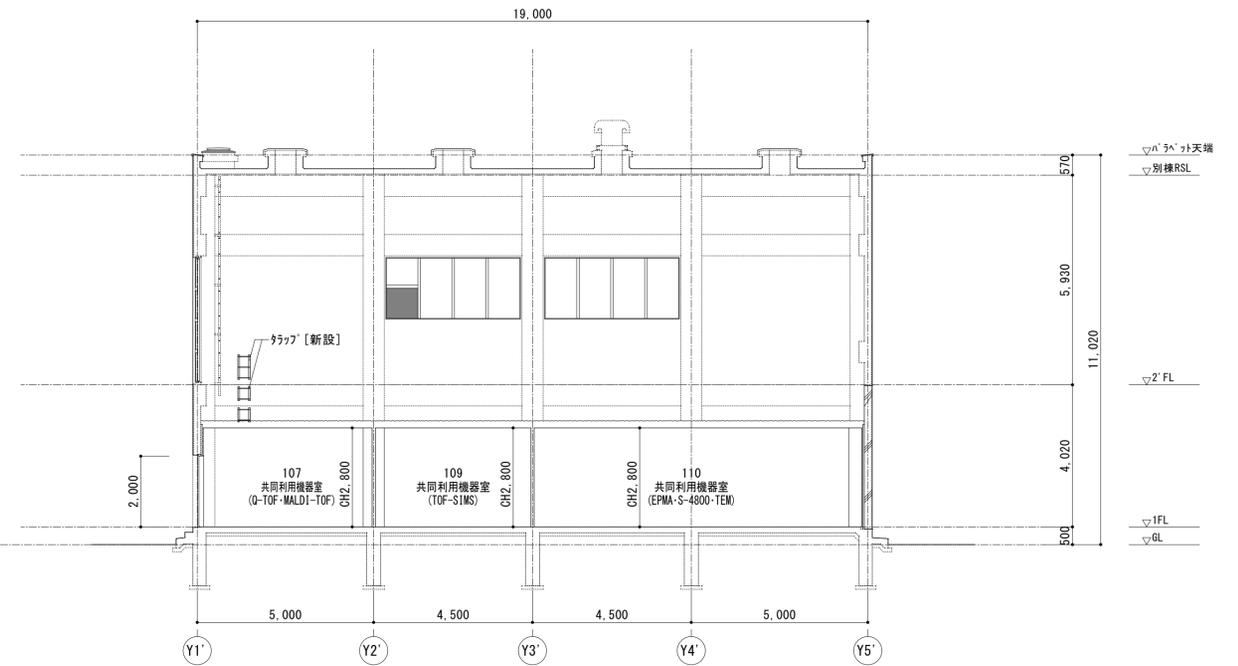
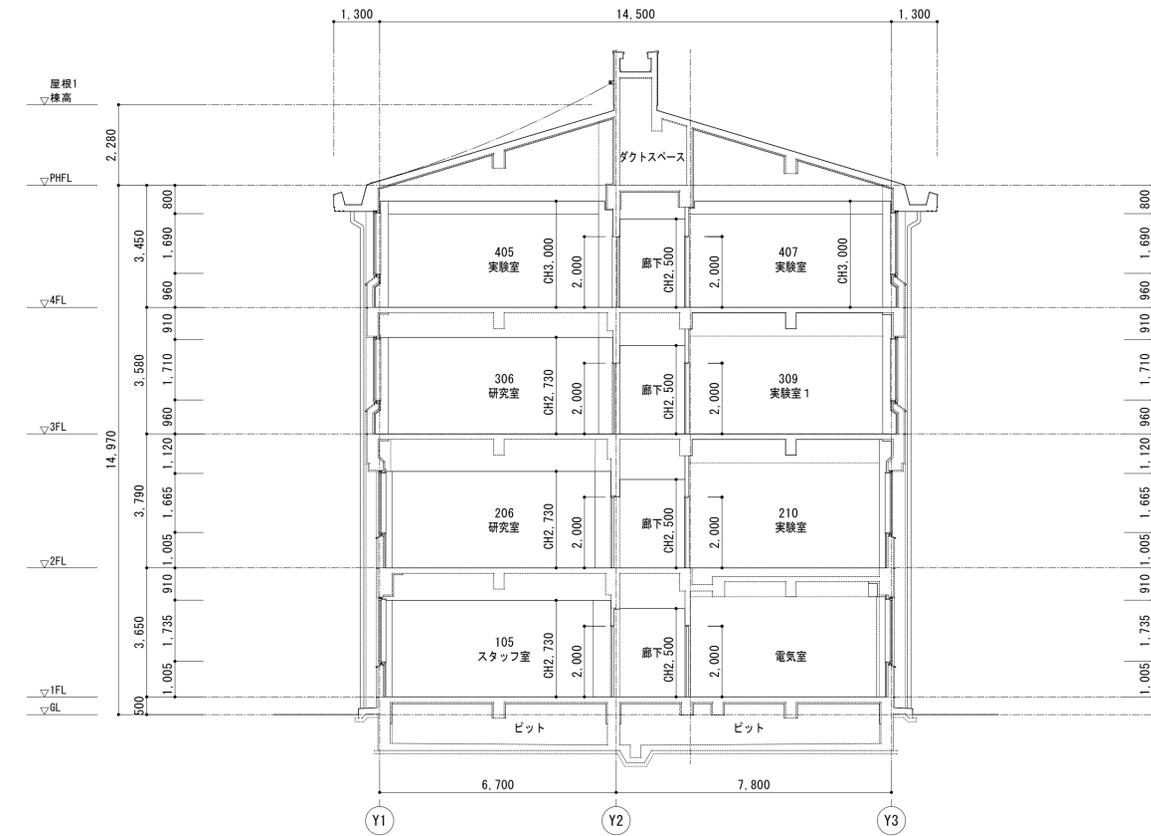
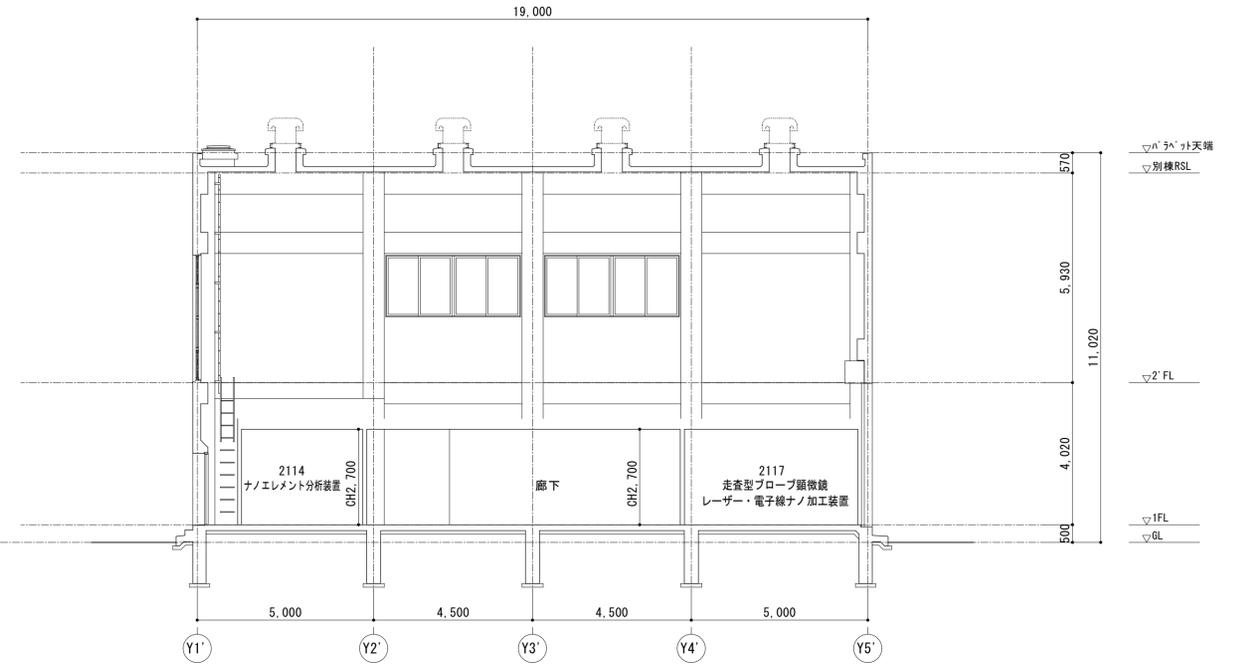
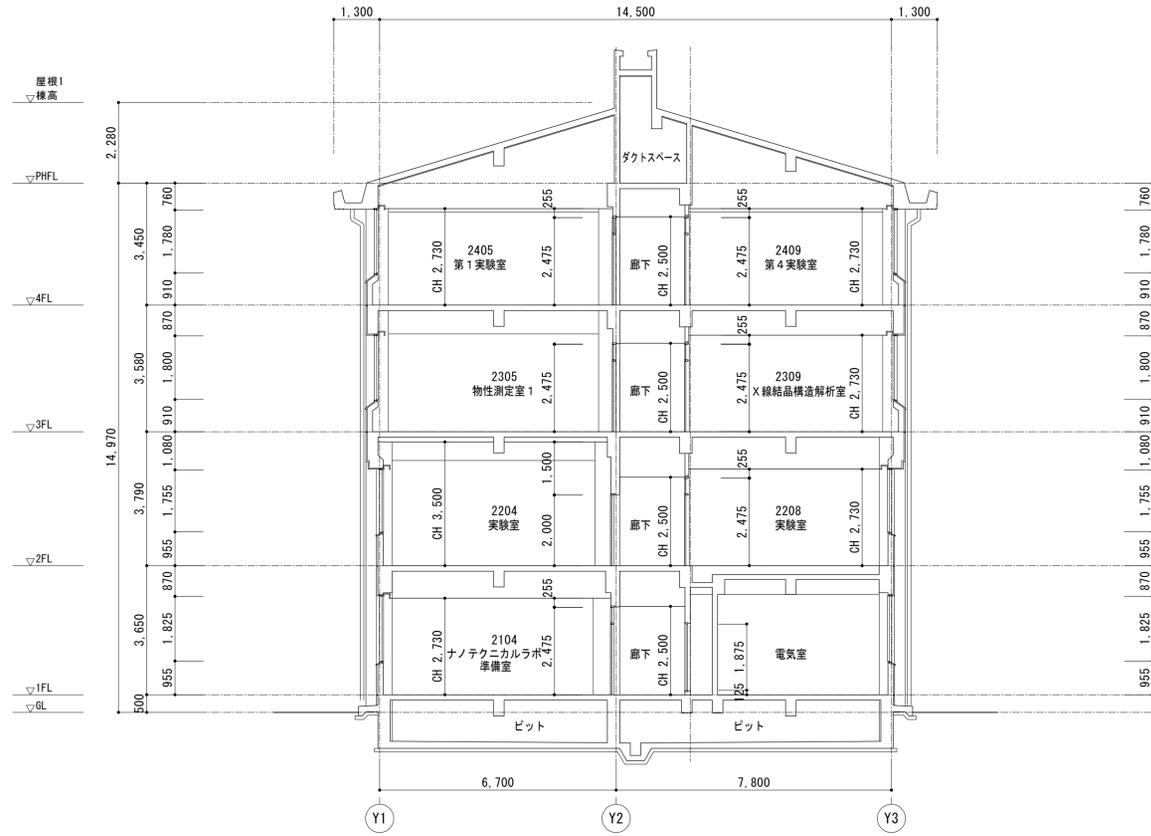


凡例【改修後】	
記号	仕様・寸法
(A)	アスファルトシingle Ⅱ層 [カ' -工法新設] (アスファルトシingle Ⅱ (非断熱) GS-01同等品)
(B1)	アサヒ塗木 W225 [新設]
(B2)	アサヒ塗木 W325 [新設]
(C)	[コンクリート打放し] ひび割れ部: 自動式エ' 杉樹脂注入工法 (240m見込) 下地調整塗材C-1の上、水性7アサヒシリコン樹脂 3分艶 ク' 仕上げ [新設]
(D1)	[せっ器質二丁掛スチロール張り] タイル浮き部: 注入口付アサヒ' シingle' 部分エ' 杉樹脂 注入工法 (170m見込)
(D2)	せっ器質二丁掛スチロール張り [新設]
(E1)	縦樋・呼び樋 アサヒ製ハ'ンド' レスφ114 [新設]
(E2)	縦樋・呼び樋 アサヒ製ハ'ンド' レスφ89 [新設]
(E3)	縦樋・呼び樋 アサヒ製ハ'ンド' レスφ60 [新設]
(G)	手摺 stn'イ' φ42.7 : DP1級 [新設]
(I)	打継目地シリング' (PS-2: 10×10) [新設]
(K)	タイル目地シリング' (PS-2: 25×15) [新設]
(L)	軒先水切: 水切り1 [新設]
(M)	ケラ' 水切: 水切り2 [新設]
(N)	防水立上り端部取合い7アサヒ水切: 水切り3 [新設] (MS-2: 10×10)
(O)	アサヒ製Exp. Jカ' -W100 [新設]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [新設]
(Q)	作業用安全ロー' (SUS製) [新設]
(R)	SUS製クランプ (後付け) + 安全かご [新設]
⊡	打放しA (t150+増打ちt40) [新設]
⊢	三方シリング' : PU-2 (10x10) [新設]

設計名称	東北大学 (片平) 実験研究棟 (多元研東2号館等) 改修その他設計業務		工事名称	東北大学 (片平) 実験研究棟 (多元研東2号館等) 改修その他工事		縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号	A-019
図面名称	多元研東2号館 【改修前・後】 立面図 4		縮尺	2024年度		図面番号	A-019		
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当
株式会社 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	2024年 10月	相和研東2024-001	01	木村 栄	戸大 山	石谷 高	橋成 田	成田 直人	031/118



設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-020
図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図1		図面名称 2024年度		通し番号 032/118	
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長
SOWA 相和技術研究所 1級建築士第284436号 赤沼 直幸		承認/赤沼 直幸 設計/赤沼 直幸 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	製図/赤沼 直幸	部長	次長
東北大学 施設部		木村 栄	戸大 山	石谷 高	橋成 田



設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務	工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-021
図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図2	図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図2	2024年度	図面番号 033/118
縮尺 A1:1/100 A3:1/200	設計者 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	製図 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	通し番号 033/118
部長 木村 栄	次長 戸大 山	課長 石谷 高	係長 橋成 田
担当 成田 高橋	担当 成田 高橋	担当 成田 高橋	担当 成田 高橋